

競 技 注 意 事 項

※この大会は、2017 年度 日本陸上競技連盟競技規則並びに本競技会規定により運営する。

1. トラック競技は、全員計時する。挑戦会は記録上位 8 名で行う。(参加標準記録突破者も含む)
100m については、ジュニアオリンピックリレー代表選考のためのポイントレースとする。
2. 800m 以上の種目については、挑戦会を行わない。
3. フィールド種目は 1 次選考で上位 8 名を選び、さらに 3 回の試技を行い代表候補を決定する。

4. 走幅跳・砲丸投については、次の記録に到達しない場合は計測しない。
(ただし、天候等により計測記録を変更することがある)

走幅跳	男 子	1 年生	4m80	2 年生	5m30
	女 子	1 年生	4m20	2 年生	4m50
砲丸投	男 子	2 年生	12m00	3 年生	10m00
	女 子	2 年生	9m50	3 年生	9m00 (4kg)

※ 円盤投、ジャベリックスローについても計測ラインを設定することもある。

5. 走高跳のバーの上げ方は、次の通りとする。

男 子	3 年生	(練習 1m65)	1m70	75	80	85	88	91	以降 3 cm ずつ
女 子	3 年生	(練習 1m35)	1m40	45	48	51	54	57	以降 3 cm ずつ

◇最後の一人になり優勝が決定するまで、上記のバーの上げ方をする。

6. 招集について

◇ 招集場所は雨天練習場内に設置する。

◇ 招集時刻は次の通りとする。

種 目	招集開始時刻	招集完了時刻
ト ラ ッ ク 競 技	競技開始 30 分前	競技開始 20 分前
フ ィ ー ル ド 競 技	競技開始 40 分前	競技開始 30 分前

◇ 招集開始時刻までに招集場に集合し、招集開始時刻から競技者係による点呼を受ける。その際、競技服装で、ナンバーカードとスパイクシューズピンの確認をうける。招集完了時刻に遅れたり、この点呼・点検を受けなかった選手は失格になる。

7. 器具については、全て競技場備えつけの器具を使用する。
8. 応援はスタンドで行うこと。グラウンドには降りないこと。(競技場内での付き添いは認めない)
特に、選手の本部前の通行は、厳禁とする。
9. 競技場内での練習は、原則として認めない。但し、フィールド種目については、招集完了後競技役員の指示により競技場内で練習させる。
10. 各校において生徒選手のマナー(観覧・応援態度、競技中の態度、交通機関の利用 等)の指導を徹底すること。ゴミは、全て各中学校・各自で持ち帰ること。(駅等のゴミ箱には捨てないように)
11. スパイクシューズは、9mm 以下の平行ピンとする。(ただし、走高跳は、12mm 以下)
12. ナンバーカードは縦 20cm×横 24cm、文字の太さは 1.7cm の黒文字で鮮明であること。また、跳躍競技者は、背または胸につけるだけでもよい。
13. スタートについては、「イングリッシュコマンドとし、1 回目に不正スタートした者を失格」とする。
尚、混成競技においては、各レースでの不正スタートは 1 回のみとし、その後に不正スタートした競技者は、すべて失格とする。(競技規則第 162 条 7)
14. 競技会中の疾病・事故については、応急処置のほかは、主催者はその責任を負わない。
各自、健康管理(暑さ対策等)には、十分気をつけること。
15. **参加申込は、県中体連陸上競技部が一括して行う。申込書は、日本陸上競技連盟 HP よりダウンロードし、必要事項を記入の上、できるだけ本日中に三木委員長に提出すること。**
尚、8 月 27 日(日)～9 月 10 日(日)に突破した場合は、9 月 11 日(月)を締め切りとする。